

令和4年度 予算

水道事業会計には、収益的収支予算と資本的収支予算の2つがあり、どちらも税込み表示としていますが、収益的収支における純利益には消費税及び地方消費税は含みません。
また、()内の数値は前年度対比での増減率を表しています。

収益的収支(消費税込み)

水道水をつくり、家庭に届けるために必要な経費とその財源です。

その他収入 3,153万円 (4%増)	純利益 1億9,994万円
下水道受託収益 9,577万円 (4%増)	減価償却費 10億3,168万円 (1%減)
長期前受金戻入 2億9,254万円 (2%増)	資産減耗費 5,229万円(2%減)
加入負担金 1億4,529万円 (1%減)	その他費用 1億2,920万円 (2%増)
水道料金 25億5,653万円 (0.1%増)	人件費 3億5,799万円 (1%減)
	検針・徴収に係る費用 4,632万円(4%減)
	支払利息 7,993万円(12%減)
	配水費 1億3,693万円 (21%増)
	受水費 4億9,577万円 (増減なし)
	浄水費 5億1,386万円 (7%減)
収益的収入 31億2,166万円 (1%増)	収益的支出 28億4,397万円 (1%減)

資本的収支(消費税込み)

水道施設の新設、改良をするために必要な経費とその財源です。

留保資金等 補てん財源	その他事業費 2,572万円(15%減)
収支不足額 11億2,695万円 (6%増)	出資金 6,507万円(45%増)
出資金 6,507万円(45%増)	企業債償還元金 5億1,926万円 (2%減)
工事負担金 495万円(29%増)	庁舎及び 関連設備整備費 3,837万円(323%増)
企業債 3億円 (増減なし)	配水施設整備費 6億6,228万円 (36%増)
	水源・浄水場 施設整備費 1億8,627万円 (42%減)
資本的収入 3億7,002万円 (7%増)	資本的支出 14億9,697万円 (6%増)



収益的収支の支出には、減価償却費のように現金支出を伴わないものがあり、これらは企業団内部に留保されます。資本的収支不足額は、このような留保資金等で補てんされます。

水道ビジョンの施設整備費及び管路更新計画に基づき、施設の修繕及び老朽管更新等に注力するため、資本的支出は前年度比で6%増となっています。

引き続き、老朽管更新や耐震化等の課題に取り組むとともに、より一層の経営努力をし、安定した財政基盤を維持しながら、健全な経営に努めてまいります。

令和4年度の主な事業

- 浄水場施設更新事業
- 庁舎及び関連設備整備事業
- 配水施設整備事業(老朽管更新等)

問い合わせ先 総務課 TEL 571-7001 / FAX 574-4960